

事務連絡
令和5年6月19日

自治会長様

危機管理課長 岡 政昭

令和5年度愛媛県防災士養成講座への受講者の推薦について（依頼）

梅雨の候、貴職におかれましては、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

平素より、本市の防災行政に格別の御協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、本市におきましては、地域防災力を高めることを目的として防災士の養成に取り組んでおり、本年度も裏面の要領で実施いたします。

つきましては、次の点に御配慮いただき、地域の防災リーダーとなっただけの方を御推薦くださいますよう、お願い申し上げます。

- 1 単位自治会1名以上の防災士の養成を目指しておりますので、現在、防災士のいない自治会からの積極的な御推薦をお願いいたします。
- 2 女性の参画を拡大し、女性の視点を反映させられるよう、可能な範囲で女性の御推薦をお願いいたします。
- 3 資格取得後に地域で活動することを御考慮いただき、これからを担う若い人材の養成に御配慮ください。
- 4 将来、就職、進学、転勤等で転居する可能性がある方であっても、新居浜市に在住する間は、防災リーダーとして活躍していただける方であれば御推薦いただけます。
- 5 資格取得後は、新居浜防災士ネットワークに加入していただく等、積極的に地域の防災活動に御参加いただける方をお願いします。
- 6 推薦者は、校区連合自治会ごとにとりまとめをお願いします。
- 7 推薦者の人数は、原則として校区別割当数（裏面参照）以内としますが、超える場合には推薦順位付けをお願いいたします。
- 8 防災士資格取得の要件として、消防署が実施する「普通救命講習」の修了（令和3年5月以降）が必須です。令和3年4月以前に「普通救命講習」を受講された方または未受講の方は、必ず受講申込書に希望する受講日を記入するようお願いいたします。（裏面参照）

〒792-8585

新居浜市一宮町一丁目5番1号

新居浜市役所 市民環境部 危機管理課 河村

TEL：65-1282 FAX：33-5180

E-Mail：kikikanri@city.niihama.lg.jp

【防災士養成講座実施要領】

日時：令和5年10月21日（土）9：00～16：50

令和5年10月22日（日）9：00～17：40 2日間全て受講が必要です。

※ 別添のチラシを御参照ください。

会場：新居浜市消防防災合同庁舎5階 災害対策室

費用：県・市で負担します。（受講に関する個人負担はありません。）

【報告先】

校区連合自治会で取りまとめる必要がございますことから、7月25日（火）までに各校区連合自治会長まで御報告くださいますようお願いいたします。

令和5年度 校區別割当数			
惣開	2	神郷	3
若宮	2	多喜浜	2
宮西	2	大島	1
新居浜	2	大生院	2
金子	4	中萩	6
金栄	3	角野	5
高津	4	泉川	4
浮島	2	船木	3
垣生	2	別子	1

【普通救命講習】 ※ 令和3年5月以降受講された方は除く。

防災士養成講座受講者を対象とした「普通救命講習」を、次の日程で開催します。定員は、各日程ともに10名程度となります。申し込み状況により調整させていただく場合がありますので、御了承ください。

日時：令和5年 8月20日（日）13:30～16:30
：令和5年 9月 2日（土）13:30～16:30
：令和5年 9月10日（日）13:30～16:30
：令和5年 9月23日（土）13:30～16:30
：令和5年10月 8日（日）13:30～16:30

開催場所
新居浜市消防防災合同庁舎内
新居浜市防災センター

※受講申込書のダウンロードはこちら ⇒



家族・地域を守るため、**防災士** 資格を取得してみませんか



防災士とは“自助”“共助”“協働”を原則として、社会の様々な場で防災力を高める活動が期待され、そのための十分な意識と一定の知識・技能を修得したことを日本防災士機構が認証した人です。

自助

自分の命は自分で守る。

自分の安全は自分で守るのが防災の基本です。災害時に自分の身を守るために日頃から身の回りの備えを行い、防災・減災に関する知識と技能を習得し、絶えずスキルアップに努めます。

共助

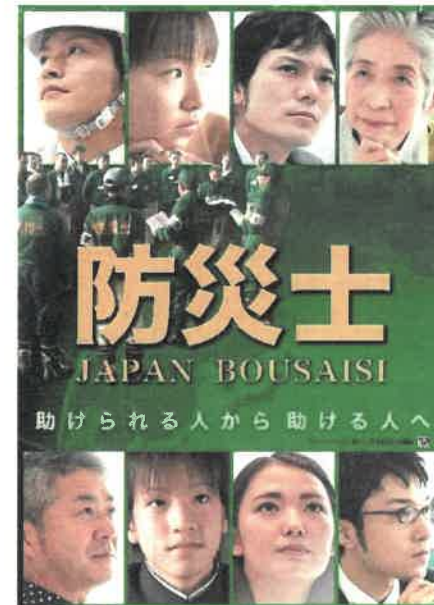
地域・職場で助け合い、被害拡大を防ぐ。

発災直後における初期消火、避難誘導、避難所開設などを住民自身の手で行うために、地域や職場の人たちと協力して、災害への備えや防災訓練を進めます。防災士は、そのための声かけ役となり、リーダーシップを発揮します。

協働

市民、企業、自治体、防災機関等が協力して活動する。

日頃から、行政をはじめ防災・減災に関わる多様な機関と密接に連携し、「災害に強いまちづくり」をすすめます。また、災害発生時には、可能な範囲で被災地支援活動に取り組みます。



受講申込書のダウンロードは
こちらから↓



- 1 日 時 令和5年10月21日（土）9:00～16:50／22日（日）9:00～17:40 ※裏面カリキュラム参照
- 2 会 場 新居浜市消防防災合同庁舎5階 災害対策室
- 3 費 用 無料（教本代4,000円 受験料3,000円 登録料5,000円は市で負担します。）※昼食は各自
- 4 取得要件 普通救命講習を令和3年5月以降に受講していることが必要です（修了証で確認してください）。
※未受講者は別途日程で講習を実施します。
- 5 申込方法 校区連合自治会長を通じ危機管理課までへ申し込みをお願いいたします。なお、定員に限りがありますので、申し込み多数の場合は調整させていただく場合があります。

問合せ先：危機管理課
TEL：65-1282

令和5年度愛媛県防災士養成講座カリキュラム（新居浜会場）

場所：新居浜市一宮町一丁目5番1号

新居浜市消防防災合同庁舎5階 災害対策室



	初日	2日目
	開講式 (9:00~9:20)	
1	災害とボランティア活動 (新居浜市社会福祉協議会) (9:20~10:20)	気象災害・風水害 (愛媛大学) (9:00~10:00)
2	風水害・土砂災害への備え (新居浜市危機管理課) (10:30~11:30)	地震・津波への備え (愛媛大学) (10:10~11:10)
3	行政の災害対策と危機管理 (愛媛県防災局) (11:40~12:40)	企業・団体の事業継続 (徳島大学) (11:20~12:20)
	昼休み (12:40~13:30)	昼休み (12:20~13:10)
4	災害関連情報と予報・警報 (松山地方気象台) (13:30~14:30)	防災士に期待される活動 (日本防災士会) (13:10~14:10)
5	ハザードマップと災害図上訓練 (一財) 消防防災科学センター (14:40~15:40)	自主防災活動と地区防災計画 (日本防災士会) (14:20~15:20)
6	ハザードマップと災害図上訓練 (一財) 消防防災科学センター (15:50~16:50)	避難所の開設と運営 (日本防災士会) (15:30~16:30)
7		防災士資格試験 (日本防災士機構) (16:40~17:40)



※カリキュラムの内容
は変更となる場合があ
ります。

令和5年 月 日

(宛先) 新居浜市長

_____ 連合自治会

会長 _____

推 薦 書

次の者を、当連合自治会から防災士養成講座受講者として推薦します。

優先順位	受講者氏名

※ 受講者の詳細は別紙受講申込書のとおり

令和5年度 愛媛県防災士養成講座 受講申込書

次のとおり、令和5年10月21日（土）及び22日（日）に新居浜市で開催される愛媛県防災士養成講座を受講し、防災士資格試験を受験します。

		記入日 令和5年 月 日
ふりがな		昭和・平成 年 月 日生
氏名		男 ・ 女
住所	〒 新居浜市	
	※ マンション・アパート名及び部屋番号も御記入ください	
連絡先電話番号		
自治会名 (自主防災組織名)		
普通救命講習	1 受講済み (受講日 年 月 日) 2 未受講 (下欄に御記入をお願い致します。)	
受講希望日を①～⑤から選んで御記入をお願い致します。 第1希望 () 第2希望 () 第3希望 ()		
講習実施日 ①8月20日(日) ②9月2日(土) ③9月10日(日) ④9月23日(土) ⑤10月8日(日) ※ 時間は全て13:30～16:30。		

- ※1 普通救命講習の受講希望日は、第3希望まで御記入をお願い致します。
- ※2 各校区連合自治会で取りまとめの上、危機管理課まで御提出をお願いします。
(校区連合自治会長への提出期限 7/25・危機管理課への提出期限 7/31)